

平成16年度秋冬期の輸送対策について

平成16年9月15日

今年度の秋冬期は、下記輸送対策に全社を挙げて取り組み、モーダルシフトの流れに確実に対応して、旺盛な需要にお応えしていきます。

期間を通じてお客様に安心して鉄道をご利用いただけるよう、とくに臨時列車の運転及び曜日運休の復活運転については、早めに計画を策定しております。

1. 臨時列車運転による輸送力増強

10月から関東～北海道、九州、新潟間に臨時列車を運転します。12月は関西～関東間にも臨時列車を運転します。さらに輸送力増強が必要となる場合は、その都度必要に応じて臨時列車を運転するとともに、通常期は日曜日等に運休している列車についても運転し、お客様のニーズにお応えしていきます。

また、上記臨時列車運転のため、コンテナ貨車100両を新規に投入します。

(現時点の臨時列車等の運転計画概要は別紙参照)

2. コンテナの新規投入

従前より今秋冬期を目指して準備してきました新製コンテナを6,000個投入し、品質の向上を図るとともに、ピーク需要に対応いたします。

別紙

コンテナ列車 臨時貨物列車運転計画 (概要)

運転計画内容	列車番号	運 転 区 間		運 転 期 間			
		発駅	着駅	10月	11月	12月	記 事
1 関東～ 北海道	8053	隅田川	札幌(夕)	17 ---	-----	--- 22	火・水・木曜日運転
	8052	札幌(夕)	隅田川	19 ---	-----	--- 22	火・水・木曜日運転
1 関東～ 関西～九州	6065～9057 ～9065	東京(夕)	北九州(夕)	20 ---	-----	- 23、25	水・木・金曜日運転 (12月は土曜日も運転)
	9064～9056 ～7054	北九州(夕)	東京(夕)	21 ---	-----	--- 24	木・金曜日運転
	9056	西岡山	東京(夕)	27	10、16、 25		
	7054	梅田	東京(夕)		30 -	-- 23、24	火・水・木曜日運転 (8056で運転の日もあり)
	9097	東京(夕)	梅田			3、10、 17、18	

(支社内参考)

運転計画内容	列車番号	運 転 区 間		運 転 期 間			
		発駅	着駅	10月	11月	12月	記 事
2 関東～ 新潟	8080	新潟(夕)	東京(夕)	26 ---	-----	--- 22	火・水・木運転
	8083	東京(夕)	新潟(夕)	27 ---	-----	--- 23	水・木・金運転

- 1 : これら列車は昨年度は12月に運転していたものを10月から運転拡大したものです。
 2 : 本年度新たに運転する列車です。